

2021年3月31日

各位

**新しい価値を生み出す真の働き方改革に向けて
働き方改革推進室を設置**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：上野 裕明、以下「当社」）は、2021年度からスタートする中期経営計画 21-25 に基づき、新しい価値を生み出す真の働き方改革の企画・推進をより実効性の高いものにするため、4月1日付で総務部内に「働き方改革推進室」を設置します。

当社では、新しい働き方の実現に向けて「Digital Capability の進化」「Innovative Work style への新化」「Engagement の深化」を3つの軸とした取り組みを推進し、創造性、生産性、実効性の向上に取り組んでいきます。

「働き方改革推進室」は、働き方改革推進における全社横断機能として、計画の立案・推進、モニタリング、関連部門との調整・支援等を担います。

【真の働き方改革に向けた具体的な取り組み】**《Digital Capability の進化》**

社員の IT リテラシーを高め、5G/AI などのデジタルを最大限に活用した次世代の働き方へ進化させる

- ◆ Phase1：定型業務を RPA その他のデジタルツールにより代替し、並行して社員の IT リテラシーを向上させる
- ◆ Phase2：5G、AI 等の最新デジタルテクノロジーを積極的に取り入れ、非定型業務を効率化し、自動化を図るとともに、戦略・創造型業務への支援ツールを構築する

《Innovative Work style への新化》

社員を単純な労働時間から解放し、クリエイティブ・イノベティブな時間に深化させ、生産性を劇的に向上させる

- ◆ デジタル化により創出された時間を、「考える仕事＝よりクリエイティブ・イノベティブな時間」と「学びの時間」にシフトする
- ◆ 柔軟な働き方に適した IT、人事制度、オフィス面での環境を更に整備する

《Engagement の深化》

社員が心身ともに健康で、生き生きと働ける環境を整備し、エンゲージメントを深化させる

- ◆ 社員が当社のビジョンに共感し、社員一人ひとりが誇りと愛着・思い入れを持って、「病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。」提供することに取り組み、個人と組織、双方の成長に貢献

し合う繋がりを強化する

- ◆ 三菱ケミカルホールディングスグループとのシナジー効果創出に向けた取り組みを加速する

当社は中期経営計画 21-25 の取り組みのひとつとして、新しい価値を生み出す真の働き方改革の推進を掲げています。働き方改革推進室を中心に、多様で新しい働き方を実現し、VISION 30 である一人ひとりに最適な医療を届けるヘルスケアカンパニーの実現をめざします。

田辺三菱製薬株式会社 広報部

(お問合せ先) 報道関係者の皆様

TEL : 06-6205-5119